

実施教員	所 属	作業療法学科
	職・氏名	准教授 押野 修司

テーマ	パソコンでボランティア入門		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	障害のある方に対する支援の考え方とボランティアの基本的な態度について説明できる。 身体的な障害を想定した疑似体験(実習)を通して、パソコンに標準装備されているアクセシビリティ機能(コンピュータの簡単操作)の理解を深める。		
授業内容の要旨	情報を受け取る(読む)上でも情報を発信する(書く)上でも、さまざまな困難をかかえていることを情報障害といいます。本講座では、パソコン利用に対する情報障害について疑似体験を通して理解を深めるとともに、その解決方法の一つとしてのキーボードナビゲーション(「ショートカット」によるパソコン操作)とパソコンに標準装備されているアクセシビリティ機能(コンピュータの簡単操作)の一つである、「固定キー機能」について学習いたします。		
授業形態	講義	実習	☒ 演習
対象人数	準備いただけるパソコンの台数と同数		
必要機材	☒ プロジェクター	☒ スクリーン	☒ パソコン (パワーポイント)
	OHP	その他()	特になし
実施に当たっての その他留意事項等	WindowsのPCに限定します。OSのバージョンにより、内容が若干異なりますので、事前にXP、Vista等のバージョンをお知らせください。		